

CB750 (RC42) 92～03モデル迄の車両について

始めに、

メーター周りのLED化をする際には、ウインカーパイロットランプが左右共用になっているので、配線を弄らなければなりません。

これを行わないでLED球だけを入れると、パイロットランプが点滅しなくなったり、勝手にハザード状態になったりしてしまうので注意してください。

92～03モデルまでは左右の電位差を利用して、ウインカー機構が成り立っている所為です。

それらの事を解決するには、独自で配線を作るか若しくは市販の製品[M&H社等](#)を購入して取り付けることで対処できます。

今回はM&H社の商品を例にインジケータのLED化手順を示していこうと思います。

必要なもの

[下記商品のURL](#)

スピードメーター照明ランプ×1 L705F (白または赤色) 価格1900円

タコメーター照明ランプ×1 L705F (白または赤色) 価格1900円

注記、上記2つのランプはT10型ウェッジソケット (差し込み幅9.5mm)

ウインカーパイロットランプ×1 L707F (オレンジ色) 価格1400円

ニュートラルパイロットランプ×1 L707F (緑色) 価格1400円

オイルインジケータランプ×1 L707F (赤色) 価格1400円

ハイビームパイロットランプ×1 L707F (青色) 価格1400円

サイドスタンドインジケータランプ×1 L707F (オレンジ色) 価格1400円

M&H製 ウインカーパイロット左右兼用車ハーネス LHN700 価格1000円

注記、上記5つのランプはT6.5型ウェッジソケット (差し込み幅5mm)

(M&H製品のL707Fウェッジソケットの差し込み幅は4.6mmと若干小さいので、付属のゴムを付けてソケットに差し込んでください)

[ウインカーの配線図](#)についてはURLを参照。

ウインカーのパイロットランプ以外についての問題はないので、他は純正の電球と各々差し替えて貰えば完成です。

CB750 (RC42) 04モデル～の車両について

04モデル以降はウインカーのパイロットランプが左右独立になっていますので、電球をLEDと差し替えるだけで大丈夫です。

材料としてはウインカーパイロットランプをもう一つ購入してください。

必要なもの

[下記商品のURL](#)

スピードメーター照明ランプ×1 L705F (白または赤色) 価格1900円

タコメーター照明ランプ×1 L705F (白または赤色) 価格1900円

注記、上記2つのランプはT10型ウェッジソケット (差し込み幅9.5mm)

ウインカーパイロットランプ×2 L707F (オレンジ色) 価格1400円

ニュートラルパイロットランプ×1 L707F（緑色）価格1400円

オイルインジケータランプ×1 L707F（赤色）価格1400円

ハイビームパイロットランプ×1 L707F（青色）価格1400円

サイドスタンドインジケータランプ×1 L707F（オレンジ色） 価格1400円

注記、上記5つのランプはT6.5型ウェッジソケット（差し込み幅5mm）

（M&H製品のL707Fウェッジソケットの差し込み幅は4.6mmと若干小さいので、付属のゴムを付けてソケットに差し込んでください）

纏め

メーター周りのLED化を施すとなると、視認性が気になると思います。

主観ですが、純正電球とM&H製LEDの比較を感想としてを述べさせていただきますので、参考にしてください。

スピードメーター、タコメーターは若干暗くなります。これは純正メーター内部に遮光板があるためです。

これを取り払うことにより、LED本来の明るさを発揮できますので、LEDを付ける際は参考にしてみてください。

他のウインカー・ニュートラル・オイル・ハイビーム・サイドスタンドランプについては、純正電球よりも明るく視認性は上がります。

これは各インジケータの色に対応したLEDを使った場合の感想となります。

注記、LED製品は各色に対応した製品を使うことにより、綺麗な光になります。